

補助事業番号 20-2-380

補助事業名 平成20年度 機器の整備補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 有田つくし福祉会

## 1、補助事業の概要

### (1)事業の目的

当法人の運営するつくし共同作業所では、障害を持った利用者が地域で自立した生活を送るためには現在 2.3 万円の平均工賃をさらにアップする取り組みが必要です。事業の目的は、利用者の工賃アップ（目標 5 万円以上の工賃を）を図ることです。そのために補助事業による製パン機器が導入されたパンの新しい店（カフェ&ベーカリー オリーブ）の開店を考えています。

この事業のもう一つの目的は、機器導入による新店で、製造や接客の技術や経験を身につけることにより、一般のパン屋等への就労も実現されると考えています。

### (2)実施内容

#### ア. 機器の整備

- ①セミマスター(分割機) ②二層式シンク ③一層式シンク ④チップアイスマーカー ⑤コーヒーマシン ⑥アイランドショーケース ⑦卓上ショーケース ⑧台下冷蔵庫 (TRC-50RE1) ⑨台下冷蔵庫 (TRC-30RM1 ⑩パンラック (RB4-12075) ⑪パンラック (RB4-15075) ⑫吊下棚 JPW 型 (18025) ⑬吊下棚 JPW 型 (15030) ⑭ $\text{h}^{\circ}$   $\text{I}^{\circ}$  作業台 (AS-18090) ⑮ $\text{h}^{\circ}$   $\text{I}^{\circ}$  作業台 (AS-15060) ⑯業務用まな板 ⑰調理台片面 $\text{h}^{\circ}$   $\text{I}^{\circ}$  ⑱電気フライヤー ⑲ダブルラック

## 2、予想される事業実施効果

19 品目の機器を新たに導入することにより、既存のパン機器とで設備を充実させることができる。その結果、パンの製造量及商品種類も増え、また多様なコーヒーの販売も可能になると共に、売り上げも伸びてくることが予想される。

また、障害者が地域で自立した生活をしていくために、最低、年金と工賃とを合わせて 10 万円以上は必要である。私たちは、新店オリーブを開店する中で、目玉商品の宣伝や季節に応じたフェアの実施等の工夫の結果、一層地域の人々に認められると共に、近い将来 5 万円以上の工賃を支給できることが予想される。

## 3、本事業により作成した印刷物

「無し」

## 4、事業内容についての問い合わせ

団体名:社会福祉法人 有田つくし福祉会

住所:643-0005

和歌山県有田郡湯浅町栖原 187-1

代表者名:理事長 西林 久子 (ニシバヤシ ヒサコ)

担当部署:つくし共同作業所 (ツクシキョウドウサギョウショ)

担当者名:施設長 鬼松 光夫 (オニマツ ミツオ)

電話番号:0737-64-1866

F A X:0737-64-1867

E-mail:tsukushi@estate.ocn.ne.jp

U R L:<http://www.wasaren.org/aridatukusi/>